

# 国際会議「積奠-東アジアの孔子祭典を考える」

科学研究費基礎研究A「東アジアの基層としての儒教の視覚イメージに関する研究」

2018年1月26日(金) 10:00~17:00

筑波大学大学会館国際会議室

## 国際会議室会場

- 基調講演 孔子の真実と想像  
杜正勝(中央研究院院士)
- 特別講演 湯島聖堂の選択—日台18世紀積奠器の比較を中心に  
陳芳妹(台湾大学教授)
- 特別講演 日本における積奠について  
James McMullen(オックスフォード大学名誉教授)
- 特別講演 日本人にとっての孔子像—仏教儀礼における仏像・祖師像との比較  
關信子(美術史家)



杜正勝  
中央研究院院士  
(中国古代社会史学者)  
國立成功大學歷史學系榮譽教授  
元・國立故宮博物院院長  
元・中華民國教育部長

## 研究代表者・分担者発表

- 礼拝空間における孔子像と積奠について  
守屋正彦(筑波大学芸術系教授)
- 西洋における儒学受容の変遷  
井川義次(筑波大学人文社会系教授)
- 哲人の政治活動をめぐって—孔子とプラトン  
秋山学(筑波大学人文社会系教授)
- 近世後期徳川将軍家と儒学  
山澤学(筑波大学人文社会系准教授)
- 中国仏教美術にみる儒教思想の受容と展開  
勝木言一郎(東京国立博物館教育講座室長)
- 湯島聖堂積奠図の服飾表現における一考察  
小出真理子(湘北短期大学講師)
- 積奠に用いた絵画—狩野山雪筆《歴聖大儒像》  
水野裕史(筑波大学芸術系助教)

## 制作系ポスター発表(アートスペース会場)

- 湯島聖堂大成殿本尊孔子像の復元  
柴田良貴(筑波大学芸術系教授)
- 大成殿内陣壁画《賢儒図像》扁額の復元について  
藤田志朗(筑波大学名誉教授)
- CGによる礼拝空間の復元、孔子坐像の彩色シミュレーション  
木村浩(筑波大学芸術系准教授)
- 湯島聖堂大成殿本尊孔子像の彩色復元について  
程塚敏明(筑波大学芸術系准教授)

問い合わせ: 筑波大学芸術系儒教美術復元研究組織  
代表: 守屋研究室 (hikom@geijutsu.tsukuba.ac.jp)

